

科目名				授業の種類	授業担当者
人間関係指導法				演習	水口崇
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
1年	1	30	15	後期	卒業:必修 幼免:必修 保育士:必修
[授業の目的・ねらい]					
幼稚園教育要領の領域「人間関係」の理念を理解し、具体的なレベルで説明できる 子どもの「人とかかわる力」の発達を理論的に説明することができる 対人関係に関する社会心理学の知見を学び、「人とかかわる力」について自分の意見を持つ					
[授業全体の内容と概要]					
1. 領域「人間関係」の目標や理念は、かつての領域「社会」からどのように変化したか説明する 2. 子どもの人間関係に関する知見を基に「人とかかわる力」の理論を概説する 3. 「人とかかわる力」を考えるため、対人関係の形成・維持・発展に関する知見を説明する					
[受講上の注意事項]					
取り扱った内容のみでなく、予習や復習によって知識や見解を広げ、現代の教育問題について深く理解すること。					
[使用テキスト]			[評価基準]		
特に無し			<ul style="list-style-type: none"> ・みずからが考え、自己啓発に努めることができるかをはかる。 ・授業を通して考えたこと、気づいたことについて問う 		
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]					
回	項目		授業内容		
1	オリエンテーション		授業の内容や進め方などについて概説する。		
2	領域「人間関係」		保育内容指導法「人間関係」のねらいなどについて概観する。		
3	自己の発達		自我と自己の違いを区別した上で、自己の形成を解説する。		
4	他者理解の発達		他者理解の発達と他者を理解する能力が自己に与える影響を論じる。		
5	道徳性の発達		道徳性や良心の成立過程について解説する。		
6	向社会性の発達		向社会的な動機とその役割について論じる。		
7	愛着の発達		愛着(アタッチメント)の成立とその後の影響について概説する。		
8	仲間関係の発達		乳児期から青年期に向けた仲間関係の発達を解説する。		
9	家族と社会化		家族の特性、現代的な家族の典型について論じる。		
10	他者と関わる自己		自他の交流の萌芽から幼児期、児童期の発達を解説する。		

11	対人認知	印象の形成を含め、対人認知の特徴を概説する。
12	社会的態度	態度の形成、変容などについて論じる。
13	対人関係の展開	対人関係の成立後、具体的には維持と発展について概説する。
14	職場と社会の人間関係	職場や集団における人間関係について解説する。
15	日本人の人間関係	日本人の伝統的な人間関係の特徴を概説する。